

## JECC 営業メニュー紹介 デジタルリユース株式会社

JECCと関わりを持ち、さまざまなITサービスを行っている企業を紹介します。今回は、コンピュータ、デジタル機器等のリユース・リサイクルを行うデジタルリユース株式会社です。

### 法人向けにも個人向けにも対応する リユース・リサイクルの専門会社

デジタルリユース株式会社は、パソコンをはじめとして、家庭用電化製品や周辺機器等のデジタル機器類全般を対象とし、リユース・リサイクルを通じて循環型社会形成に寄与するために2001年3月に設立されたリユース・リサイクルの専門会社です。

サービスメニューとして、法人向けでは、リース・レンタル期間が終了し、不要となった機器類の資産処分を支援する「リース・レンタルアップ処分支援サービス」、法人・官公庁・学校・自治体等で不要となった機器類を買い取る「法人資産買取サービス」を提供。

また直販サイトを持つ法人向けに、WEBサイト販売の促進及び顧客満足度の向上を手軽に実現できる「個人買取提携サービス」を2003年より提供（図）し、お客様の不要になった中古商品の買い取りを行っています。

メーカー・販社向けとしては、販売提案時に販促ツールとして活用でき、円滑にリプレース作業を進められる「リプレース支援サービス」や、余剰在庫を買い取り、キャッシュフローの改善を図る「在庫処分支援サービス」を提供しています。

また個人向けでは、上記「個人買取提携サービス」以外に個人向けの買い取りサイト「KAIMASU」（<https://ssl.kaimasu.biz/>）を運営。買い取り上限金額と条件を明確に提示し、買い取りサービスを実施しています。現在では、パソコン、スマートフォン、デジタルカメラ、ゲーム機等、デジタル機器の買い取りなど幅広く行っています。今の機器を手放して、新しい商品の購入資金に充てたいときに役立つサービスです。

### パソコンもルーターも 完全にデータを消去してから再販売

デジタルリユースは、不要になった中古機器を、いかに安全に処理し、再生させるかという、ライフサイクルマネジメントの最後の部分を担う企業です。お客様から買い取った中古機器を、自社のセンターでデータを完

全に消去、再生してから販売しています。

データの消去の方法は、ハードディスクを持つ機器とハードディスクを持たない機器で異なります。パソコン等のハードディスクを持つ機器はハードディスク専用のソフトを用いてデータを消去。持たない機器は、機種ごとに最適な方法を用いてデータを消去します。

例えばルーターにはハードディスクはありませんが、ルーターのメモリにはネットワークの情報やセキュリティのルールが記憶されています。そのため、消去せずに再流通させるのは大変危険です。デジタルリユースでは、機種の特性に応じ、確実にデータを消去して再流通させるノウハウを持っています。ルーターは機能の陳腐化も比較的遅いため再販価値が高いものが多く、昨今、リユースの需要が高まっています。

### MARプログラムライセンス 取り扱い数は日本トップ

また、デジタルリユースは、Microsoft® Authorized Refurbisher（以下、MAR）の認定会社でもあります。再生PC販売を行う大規模事業者のなかで、現在、日本では10社が認定を受けていますが、デジタルリユースはMARプログラム2015年度ライセンスの取り扱い数で日本第1位を獲得しています。MARの正規ライセンスであれば、Windowsの更新によるセキュリティアップデートや最新の機能が提供され、不正利用によるセキュリティリスクもありません。再生PCには正規品の証として事業者名が刻印されたCOAラベルが添付されています。

デジタルリユースは、情報機器等のリユース販売とリサイクル支援事業活動を通じて、豊かな循環型社会の形成に貢献する企業です。

（図）個人買取提携サービス

